

仙台CYニュース

— 復興に向かって Hop Step Jump — vol.9

平成25年8月 宮城県土木部港湾課



東日本大震災から2年4ヶ月が経過しました。皆様の御支援、御協力により、現在高砂コンテナヤードには、毎日多くの貨物が往来しています。

今回は、新たな航路延伸のニュースや、最新のコンテナ貨物量などについて御紹介します。

韓国航路 中国へ延伸

中国・韓国と仙台を結ぶ航路については、中国／韓国航路が週2便、韓国航路が週1便のサービスとなっていました。平成25年6月18日に、韓国航路が中国へ延伸され、外貿定期コンテナ航路は、北米西岸航路が週1便、中国／韓国航路が週3便のサービスとなりました。

これにより、東北・宮城に立地する荷主企業にとっては、輸出入の選択肢が拡がり、物流コストの削減、国際競争力の強化に資するものと期待されます。

- 中国／韓国航路が週3便に！
- 上海港や釜山港とのトランシップにより世界各国との輸出入の選択肢がさらに増え、より利便性が向上！

今回延伸した航路

仙台(火)～小名浜(水)～釜山(金・土)～蔚山(土)～寧波(月・火)～上海(火・水)～釜山(木・金)～釜山新港(金・土)～清水(日・月)～仙台(火)

※青字の港が今回延伸したものです。

※ウィークリーサービスとなります。

※平成25年6月18日、第1船の入港と同日に、航路延伸歓迎のセレモニーが催されました



○荷役する第1船LANTAU BEE号



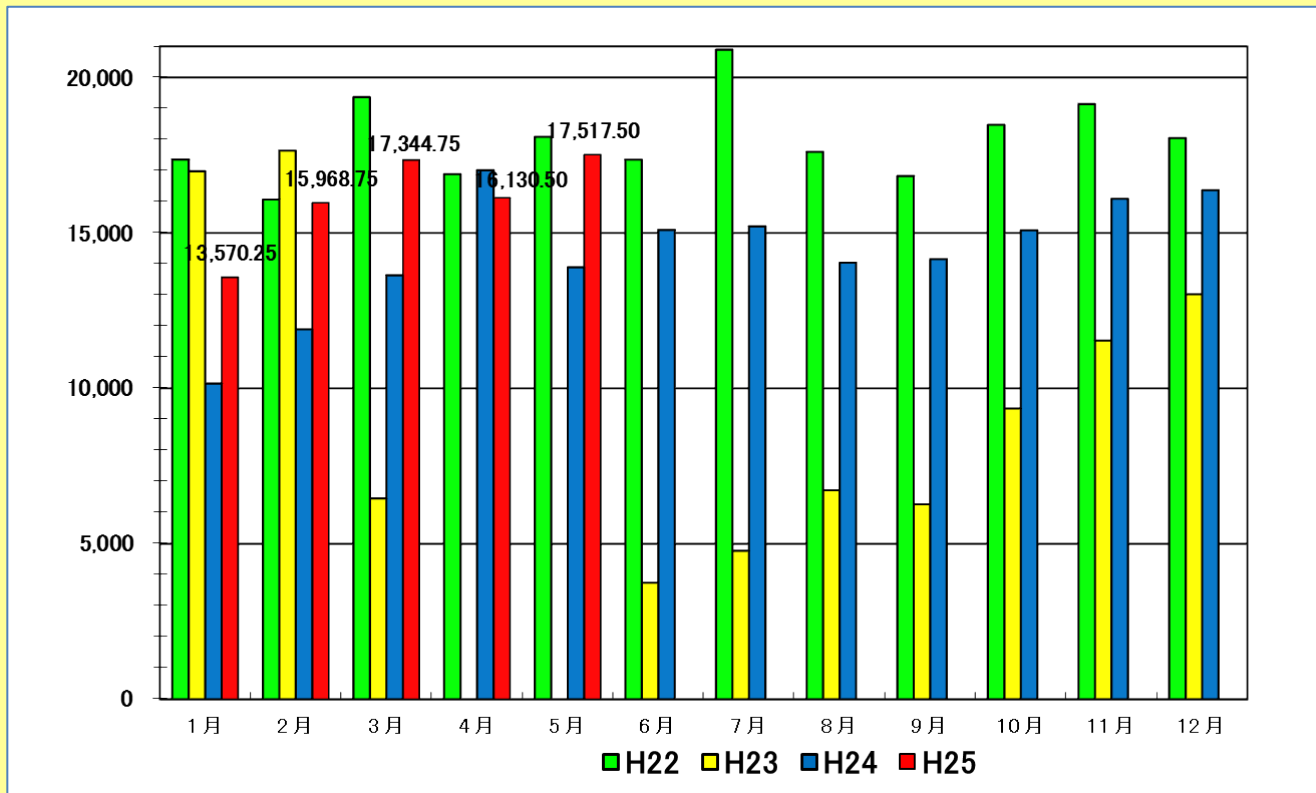
○寄港船社様(興亜海運(株)・高麗海運(株))、船長、代理店様と記念撮影

平成25年コンテナ貨物取扱量速報値 (1~5月)

5月までの累計値は過去最高記録の約9割超へ回復!

平成25年1月~5月のコンテナ貨物取扱量は、県が独自に集計した速報値によると累計で80,531.75TEUとなり、震災前の最高記録を達成した平成22年と比較して91.7%と順調に回復しています。

5月単月では平成22年比約97%と、震災前の最高水準に迫っています。



仙台塩釜港の外貿コンテナ定期航路 (平成25年8月1日時点)

※下記航路は全てウィークリーサービスです

航路名	寄港地	船社名
北米西岸航路	仙台(日)~ロサンゼルス(水・金)~オークランド(土・日)~東京(日)~名古屋(月)~神戸(水・木)~名古屋(金)~東京(土)~仙台(日)	日本郵船 Hapag-Lloyd OOCL
中国/韓国航路	仙台(土)~小名浜(土・日)~釜山新港(火)~釜山(火・水)~蔚山(水)~光陽(木)~寧波(金・土)~上海(土・日)~光陽(月)~釜山(火・水)~釜山新港(水)~清水(木)~常陸那珂(金)~仙台(土)	南星海運(株)
中国/韓国航路	仙台(水・木)~八戸(金)~釜山(日・月)~蔚山(火)~光陽(火)~新港(木・金)~大連(土・日)~青島(日・月)~木浦(火)~釜山(水・木)~新潟(金・土)~苫小牧(日・月)~釧路(月・火)~仙台(水・木)	南星海運(株)
中国/韓国航路 (今回延伸の航路)	仙台(火)~小名浜(水)~釜山(金・土)~蔚山(土)~寧波(月・火)~上海(火・水)~釜山(木・金)~釜山新港(金・土)~清水(日・月)~仙台(火)	興亜海運(株) 高麗海運(株)

<この記事に関するお問い合わせ>

宮城県土木部港湾課振興班 仙台市青葉区本町3-8-1

TEL: 022 (211) 3221 メール: kousin@pref.miyagi.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/kouwan/>

